

地域密着型金融推進計画 (平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月)

平成 22 年 6 月
北伊勢上野信用金庫

I. 地域密着型金融にかかる取組方針

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

地域を支える中小企業はそれぞれ位置するライフステージが異なっており、取引先企業のそれぞれのライフステージに適したきめ細かい支援が必要です。

当金庫は、取引先企業のライフサイクル(創業・新規事業、経営改善、事業再生、事業承継)に応じた各段階で、地域に生きる協同組織金融機関にふさわしい手法により、地域の金融円滑化の期待に応えてまいります。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

地域金融機関として、定性情報を含めた地域の情報を活かし、取引先企業の事業性を見極めて融資を行っていくことが重要です。

当金庫は、目利き能力を強化し、事業価値を見極める能力を向上させるとともに、不動産担保や個人保証に過度に依存することのない融資手法の推進を図ってまいります。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域独自の情報や資源などを地縁・人縁等を活かして集積し、地方公共団体と連携するなどして、多様な金融サービス等とともに一体的に活用し、地域全体の活性化につなげてまいります。

II. 地域密着型金融にかかる具体的施策

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

重点項目	具体的施策
(1) 創業・新事業支援への取組み	コラボ産学官三重支部の活動等産学官連携の推進によるお取引先企業へのサポートの強化
(2) 経営改善支援への取組み	中小企業金融円滑化法への適切な対応 経営の効率化・営業力強化のための顧客サポートなど課題解決に向けた指導ができる公的機関や各分野の専門家等との連携
(3) 事業再生支援への取組み	事業再生が必要な債務者へのコンサルティングの実施や中小企業再生支援協議会等の公的機関等との連携強化
(4) 事業承継支援への取組み	事業継承等にかかる相談機能の充実や M&A 等への対応

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

重点項目	具体的施策
(1) 事業価値を見極める融資の推進	外部研修、通信教育、OJT 等による「目利き力」の養成
	動産担保や CLO 等、個人保証等に過度に依存しない融資の取組み
(2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底	地域活性化連携ローン「絆」等の継続的推進
	スコアリングモデルを活用したビジネスローンの取組
	公的支援制度や補助金の活用等による顧客サポート

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

重点項目	具体的施策
(1) 地域の面的再生への取組み	庫内、および業界で展開するビジネスマッチングの推進
	地域を担う若い世代や高齢者等への金融知識の普及
(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供	年金や相続等にかかる相談機能の充実
	男女共同参画、文化・スポーツ事業等への支援実施
	お客様からのご意見等の把握と対応

Ⅲ. 取組みにかかる開示計数

1. 地域密着型金融の取組みにかかる数値目標

指 標	目 標
中小企業金融円滑化法にかかる改善計画策定率	95%以上
お客様相談件数 (相続、贈与、資産活用、事業承継等にかかるご相談)	25 年度までの 3 年間で 1,000 件

2. 地域密着型金融の取組みにかかる主要計数

経営改善支援取組み率(経営改善支援取組み先数÷期初債務者数)
再生計画策定率(再生計画策定先数÷経営改善支援取組み先数)
ランクアップ率(ランクアップ先数÷経営改善支援取組み先数)
創業・新事業支援融資実績
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績